

研削砥石を正しく使うための重要事項

砥石は、基本にそった使い方をしていただければ安全な工具です。しかし、誤った使い方や不注意な機械の取り扱いをされますと、砥石の破壊に結びつきます。安全作業のために、“すべきこと”“してはいけないこと”を必ず守ってください。以下の基本ルールは、労働安全衛生規則・研削盤等構造規格に基づいています。



警告

誤った使い方をした場合、砥石が破壊して死亡または重傷をまねく恐れがあります。

すべきこと

1. 砥石の取扱いは、“ころがすな・落とすな・ぶつけるな”の三原則を守ってください。砥石の保管は、整理棚などで乾燥した場所でおこなってください。
2. 機械へ取り付ける前に、砥石のひび・われ・かけなどの外観検査と打音検査をしてください。
3. 砥石に表示されている最高使用周速度・寸法などが、機械に適合していることを確認してください。
4. フランジは、外径と接触幅が左右等しく、適正なものを使用してください。
5. 砥石についているラベルを使用してください。ラベルは、フランジ径より大きく、よごれ・やぶれののないものを使用してください。
6. バランスウェイトでバランスをとってください。
7. 砥石とワークレストのすきまは3mm以下とし、砥石と調整片のすきまは3mm～10mm以内に調整してください。
8. 機械装着後の砥石軸の長さは、13mmを標準として使用してください。
9. 砥石カバーは、常に砥石の1/2以上をおおう適正なものを使用してください。
10. その日の作業開始前に1分間以上、砥石を取り替えたときは3分間以上の試運転をしてください。携帯用グラインダについては安全な場所で試運転をしてください。
11. 作業中は、保護メガネ・防じんマスクなどの保護具を着用してください。
12. バランスくずれを避けるために、研削液をとめて完全に振り切りしてから、砥石の回転をとめてください。
13. 火花の飛散を、しゃへい板などで防止してください。
14. 呼吸器疾患を防止するために、粉じん発散防止と十分な換気をしてください。

してはいけないこと

1. 落したり、ぶつけた砥石や、検査で異常があった砥石は、使用しないでください。
2. 砥石の穴径が機械に適合しない場合、無理に押し込んだり、穴径の改修をしないでください。
3. 砥石に表示されている最高使用周速度をこえて使用しないでください。
4. 砥石との接触面に変形・きず・よごれ・さびのあるフランジは使用しないでください。逃げ部のないフランジは使用しないでください。ナット付き砥石の場合には、逃げ部のあるフランジ(台板)は使用しないでください。
5. 砥石をフランジへ取り付ける際は、ナットを締めすぎないでください。
6. 側面の使用を目的とする砥石以外は、側面を使用しないでください。
7. 砥石カバーを取り付ける前に、砥石を回転させないでください。
8. 加工物を無理に砥石に押しつけないでください。また、砥石を無理に加工物に押しつけないでください。
9. 回転中の砥石には直接身体を触れないでください。
10. 試運転時には、砥石の回転方向の前には立たないでください。
11. 携帯用グラインダ作業では、砥石の回転が完全にとまらないうちに、グラインダを台・床・加工物などの上に置かないでください。
12. 引火・爆発の恐れのある場所では研削作業をしないでください。
13. 火花の飛ぶ範囲内には立ち入らないでください。
14. 安全教育を受けていない方は、砥石の取り替え・試運転をしないでください。

ダイヤモンド工具を安全に使うための重要事項

ダイヤモンド工具は、正しい使い方をしていただければ安全な工具です。しかし、誤った使い方や不注意な機械の取り扱いをされますと、ダイヤモンド工具の破損に結びつきます。

1. ご使用前に必ず取扱説明書をお読みください。
2. 安全対策上、ご使用の際には必ず機械カバーの取付けと作業時はヘルメット、保護メガネ、安全靴を着用してください。
また、ほこりが多く出る場合はマスクをつけてください。
3. 使用中、目詰まりなどで切れ味が低下したときは、軟質の砥石やレンガを切って目立てをしてください。

重要

1. 職場や家庭を問わず、ダイヤモンドホイールを取り扱うお客様向けの取扱説明書がケース内に同封されています。
2. この取扱説明書をダイヤモンドホイールと一緒に使用者の方にお渡しください。
3. 使用者の方は、ダイヤモンドホイールを電動工具に取り付ける前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この取扱説明書の記載事項は、労働安全衛生規則に基づいています。

御使用上の重要注意	保護カバーの取付け厳守 	ジグザグ切断・曲線切り等禁止 	回転中のホイールに触れない 
	火花による引火・爆発の回避 	防じんメガネ着用 	ヘルメット着用 